

平成26年度 実施計画・事務事業評価（事後評価）シート【特別会計用】

実施計画

1 基本事項

| | | | | | | | | |
|------------------|-----------------|--------------------------|---------|------------------|-------|----|-----|-----|
| 部等名 | 市民福祉部 | 課等名 | いきいき長寿課 | 記入者名 | 外園 俊美 | 内線 | 163 | |
| 事務事業名 | 二次予防対象者給食サービス事業 | | 事業期間 | 平成 16 年度 ~ 平成 年度 | | | | |
| 総合計画上の位置付け | 基本方針 | 思いやりと温かさがはぐくむ健康・福祉のまちづくり | | | | | | |
| | 施策 | 高齢者福祉の充実 | | | | | | |
| | 細施策 | 介護サービスの充実と地域ケアの推進 | | | | | | |
| 根拠法令・条例、関連計画等 | | 介護保険法、出水市給食サービス事業実施要綱 | | | | | | |
| 予算細々目名 | | | | 会計 | 款 | 項 | 目 | 細目 |
| 二次予防対象者給食サービス事業費 | | | | 06 | 04 | 01 | 01 | 005 |
| | | | | | | | | |

2 事務事業の目的（何のためにするのですか）

在宅の65歳以上の高齢者（旧特定高齢者）の居宅に訪問し、食事の配食を行い、高齢者等の食生活を改善し、健康で自立した生活を営めるよう支援を図る。

3 事務事業の概要

| H25年度の事業概要 | H26年度の事業概要・計画 | H27年度の事業計画 | H28年度の事業計画 |
|-------------------------|--|------------|------------|
| 委託先 市社会福祉協議会 実績なし | 委託先 市社会福祉協議会 利用者数 1人 配食数 312食 委託料単価 550円/食 | - | - |

4 事務事業の対象・手段・意図

| 対象（誰・何に対して行う事業ですか） | 手段（対象に対してどのような活動を行うのですか） |
|--|------------------------------|
| 在宅の65歳以上の高齢者（旧特定高齢者） | ・居宅に配食を行う。 ・配食の際に安否確認を行う。 |
| 意図（活動により対象をどのような状態にしたいのですか） | |
| ・食生活の改善を図る。 ・安否確認において異常があれば、関係機関への連絡等必要な措置を講ずる。 | |

5 今後の方向性、改善案等（行政評価市民委員会）

| 今後の方向性（総合評価） | 方向性の理由、改善案等 |
|---|----------------|
| <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止 | 二次評価と同様に廃止とする。 |

事務事業評価（事後評価）

1 指標の推移

| 区分 | 指標名 | 単位 | 23年度実績 | 24年度実績 | 25年度実績 | 26年度目標 | 27年度目標 | 28年度目標 | 最終目標 | |
|------|-----|------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|------|-----|
| | | | | | | | | | 年度 | 目標値 |
| 活動指標 | ① | | | | | | | | | |
| | ② | | | | | | | | | |
| 成果指標 | ① | 利用者数 | 人 | 0 | 0 | 0 | 1 | - | - | |
| | ② | 配食数 | 食 | 0 | 0 | 0 | 312 | - | - | |

※ 活動指標・・・事業内容を示す数値(ボランティア講座開催回数、道路整備延長距離など)

※ 成果指標・・・施策・事務事業の目的達成度を示す数値(ボランティア実施者数、渋滞緩和率など)

2 評価

| | | |
|-----|--|---|
| 有効性 | 成果指標又は実施計画の意図を向上させる余地はないですか | |
| | <input checked="" type="checkbox"/> ない | 理由 要援護者への配食サービスの面から考えると、他の事業（一次予防対象者給食サービス事業）で対応できるため、利用者数等が増える余地はないと思われる。 |
| 有効性 | <input type="checkbox"/> ある | |
| | 理由 要援護者への配食サービスの面から考えると、他の事業（一次予防対象者給食サービス事業）で対応できるため、影響はないと思われる。 | |
| 有効性 | 廃止・休止した場合の影響はありますか | |
| | <input type="checkbox"/> ある | 理由 要援護者への配食サービスの面から考えると、他の事業（一次予防対象者給食サービス事業）で対応できるため、影響はないと思われる。 |
| 有効性 | <input checked="" type="checkbox"/> ない | |
| | 理由 対象者数及び配食数が増えれば、コスト（1食あたり単価）が下がることが想定される。 | |
| 効率性 | 成果指標を下げずにコスト削減の余地はないですか (成果指標がない場合は、単純にコスト削減について記入してください) | |
| | <input type="checkbox"/> ない | 理由 対象者数及び配食数が増えれば、コスト（1食あたり単価）が下がることが想定される。 |
| 効率性 | <input checked="" type="checkbox"/> ある | |
| | 理由 一次予防対象者給食サービス事業で対応可能である。 | |
| 効率性 | 類似事業の有無と統合の可能性はないですか（市以外の取組含む） | |
| | <input type="checkbox"/> ない | 理由 一次予防対象者給食サービス事業で対応可能である。 |
| 効率性 | <input checked="" type="checkbox"/> ある | |
| | 理由 一次予防対象者給食サービス事業で対応可能である。 | |
| その他 | 市と受益者との負担割合は妥当ですか（受益者負担がある場合に記入してください） | |
| | <input checked="" type="checkbox"/> はい | 理由 受益者負担は400円/食であり、食材費相当額として妥当と思われる。 |
| その他 | <input type="checkbox"/> いいえ | |
| | 理由 受益者負担は400円/食であり、食材費相当額として妥当と思われる。 | |
| その他 | 他の市町村では実施している事業ですか（県内の他市の状況等を具体的に記入してください） | |
| | 給食サービスについては県内全市で実施しているが、二次予防対象者の栄養改善を目的とする本事業はほとんどの市で実施されていない。（近隣市では実施されていない。） | |

3 今後の方向性、改善案等（一次評価）

| 今後の方向性（総合評価） | 方向性の理由、改善案等 |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止 | ここ数年実績がなく、近隣市でも実施されていない状況であり、また、廃止した場合も他の事業（一次予防対象者給食サービス事業）で対応可能である。 |

4 今後の方向性、改善案等（二次評価）

| 今後の方向性（総合評価） | 方向性の理由、改善案等 |
|---|----------------|
| <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止 | 一次評価と同様に廃止とする。 |

5 今後の方向性、改善案等（最終評価）

| 今後の方向性（総合評価） | 方向性の理由、改善案等 |
|---|----------------|
| <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止 | 二次評価と同様に廃止とする。 |